

1. 検討課題

高齢者に関する都島区の課題の共有の（主な項目）4：独居の高齢者の孤立及び安否確認  
 「高齢者が元気なうちから自分の将来像を描く機会が少ない。」

2. めざす目標と具体的取組み

「高齢者が元気なうちから、もしもの時を考える」

→令和5年度の具体的目標「緊急連絡先の準備の周知」

【これまで包括的4事業が実施している取組み】

- ・エンディングノートの作成・啓発（区民講演会・啓発ビデオ作成とYouTube配信）
- ・認知症カフェでエンディングノートの講座開催
- ・オンラインによる終活講座
- ・独居男性のつどい～男の終活
- ・専門職に成年後見制度の研修
- ・面談時に、これからどう過ごしたいか等、本人・家族に意思確認を行っている。
- ・マンション、老人クラブでの終活講座・大阪市家族介護支援事業啓発新聞作成

<取組み状況> ※R5年4月～8月 啓発できた人数：412名

日時	啓発の場	人数	日時	啓発場所	人数
4/21	利用者宅	1	6/5	利用者宅	1
24	ゆめさろん	10	5	あんしんカプセル&終活学習会	4
27	中野地域民生委員連絡会議	12	7	利用者宅	1
5/10	西都島老人クラブ連絡会	25	9	友渕健活測定会	18
19	利用者宅	1	14	利用者宅	1
19	あんしんカプセル&終活学習会	9	7/12	えむカフェ	16
23	利用者宅	1	14	毛馬健活測定会	13
23	みやこじま健康測定会	135	26	みんなでカフェ	9
24	利用者宅	1	31	オンライン勉強会	12
24	あんしんカプセル&終活学習会	7	8/1	家族介護支援事業「終活」	30
24	みんなでカフェ	11	22	なにわ元気塾大東	14
26	そんぽの家城北 歌の集い	43	28	オンライン健活	15
31	利用者宅	1	30	なにわ元気塾淀川	21

【今後の取組み】

4事業の1つである在宅医療・介護連携推進協議会において作成の緊急入院時等、もしもの時に備えた緊急連絡先等の「もしもの時に伝えるシート」を作成。  
 各事業団体にシートを活用した周知・啓発に取り組む。